

平成27年度小松市地域公共交通活性化協議会会議録

○日 時：平成28年1月15日（金）14:00～15:00

○場 所：小松市公会堂3階第5会議室

○出席者：

区分	職名	氏名	備考	出欠
住民又は 利用者の代表	小松商工会議所 空港・都市政策委員会委員長	堀 伸市		○
	小松市町内会連合会副会長	村井 進	監事	×
	小松市老人クラブ連合会理事	山本 貞子		×
	小松市校下女性協議会会長	酒井 恵美子	代理出席	○
	加賀地区高等学校校長会委員	友田 孝		×
	小松市障害者自立支援協議会事務局	能勢 三寛		×
行政機関	国土交通省北陸信越運輸局 石川運輸支局首席運輸企画専門官	石月 秀明		○
	石川県新幹線・交通対策監室課長補佐	早松 良美		○
	石川県小松警察署交通課長	西村 泉		○
交通事業者	小松バス(株)取締役社長	東 義雄		○
	加賀白山バス(株)取締役社長	栗山 和夫	代理出席	○
	小松バス労働組合執行委員長	藪谷 清志	代理出席	○
市の職員	小松市副市長	竹村 信一	会長	○
	小松市都市創造部長	石田 賢司	監事	○
市長が必要と 認める者	小松短期大学学長	長野 勇	副会長	○
事務局	小松市ふるさと共創部長兼市民協働課長	前多 陽子		○
	小松市市民協働課主幹	山口 裕史		○
	小松市市民協働課事務員	板東 真		○

○会議次第

1. 開会挨拶 会長 竹村 信一

2. 協議事項

- (1) 書面表決に伴う協議会規約改正について
- (2) 平成26年度 事業報告及び歳入歳出決算について
- (3) 平成27年度 事業実施状況及び歳入歳出予算（案）について
- (4) 平成27年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について
- (5) 1日パスポートの活用等による路線バスの観光利用促進について
- (6) やさしいまちづくりスマートバス停の調査について

3. 報告事項

- (1) ダイヤ改定について

## 【会議録】

### 1. 開会挨拶

事務局：ただ今から、平成 27 年度小松市地域公共交通活性化協議会を開会させていただきます。  
本日は、委員の皆様方には何かとご多用のところをご出席いただき誠にありがとうございます。

開会に先立ちまして、今年度に入ってから新たに委員となられた方が、2 名おいでますので、改めて本協議会の委員の皆様をご紹介します。

(委員名簿により紹介) ※村井委員、山本委員、友田委員、能勢委員欠席

皆様方には今年度も書面表決による協議など本協議会にご協力くださり誠にありがとうございます。

それでは開会にあたりまして竹村会長よりご挨拶をいただきます。

会 長：(挨拶)

事務局：ありがとうございました。

本日 15 名中 11 名の委員の皆様にご出席いただいているため、規約第 8 条第 2 項により、会議が成立していることを報告いたします。

それでは、規約により会長が本会議の議長となり会務を総務することとなっておりますので、以降の進行については会長にお願いしたいと思います。竹村会長よろしく願いいたします。

会 長：それでは規約により議長を務めさせていただきたいと思います。早速議題に入らせていただきます。

### 2. 協議事項

#### (1) 書面表決に伴う協議会規約改正について

議 長：はじめに「協議事項 (1) 書面表決に伴う協議会規約改正について」であります。事務局より説明をお願いします。

事務局：(説明)

議 長：ただ今の事務局の説明に対して、何かご質問等ございましたらお願いします。

議 長：特にご意見なども無いようでしたら拍手をもって承認いただきたいと思います。

(拍手)

議 長：異議なしということで、原案のとおり承認することに決しました。

ありがとうございました。

(2) 平成 26 年度事業報告及び歳入歳出決算について

議 長：次に「協議事項（2）平成 26 年度事業報告及び歳入歳出決算について」事務局から説明をお願いします。

事務局：（説明）

議 長：引き続き、平成 26 年度歳入歳出決算について、監事の石田委員から会計監査の報告をお願いします。

監 事：（監査報告）

議 長：ただいまの事務局説明及び監査報告に対してご質問等ございましたらお願いします。

議 長：特にご意見なども無いようでしたら拍手をもって承認いただきたいと思います。

（拍手）

議 長：異議なしということで、原案のとおり承認することに決しました。  
ありがとうございました。

(3) 平成 27 年度事業計画及び歳入歳出予算（案）について

議 長：次に「協議事項（3）平成 27 年度事業計画及び歳入歳出予算（案）について」事務局から説明をお願いします。

事務局：（説明）

議 長：ただいまの事務局説明に対して、何かご質問等ございましたらお願いします。

議 長：特にご意見なども無いようでしたら拍手をもって承認いただきたいと思います。

（拍手）

議 長：異議なしということで、原案のとおり承認することに決しました。  
ありがとうございました。

(4) 平成 27 年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について

議 長：次に「協議事項（4）平成 27 年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について」事務局から説明をお願いします。

事務局：（説明）

議長：ただいまの事務局説明に対して、何かご質問等ございましたらお願いします。

議長：特にご意見なども無いようでしたら拍手をもって承認いただきたいと思います。

（拍手）

議長：異議なしということで、原案のとおり承認することに決しました。  
ありがとうございました。

（5） 1日パスポートの活用等による路線バスの観光利用促進について

議長：次に「協議事項（5） 1日パスポートの活用等による路線バスの観光利用促進について」事務局から説明をお願いします。

事務局：（説明）

議長：ただいまの事務局説明に対して、何かご意見等ございましたらお願いします。

委員：観光客が小松市に1日何人ほど来ていて、バス、自家用車など何を使って来ているのかなど基礎的なデータはありますか。

事務局：NEXT10年ビジョンでは2014年で380万人となっており、1日平均10,410人が交流人口となっています。観光客数については観光部署に確認しお答えさせていただきます。

委員：1日パスポートの販売はバス車内や小松バス旅行センターなどで行っているということですが、1日パスポートの仕組みをどのように案内していますか。

事務局：バス車内の掲示と市のホームページに掲載しています。

委員：バスに乗ってからガイドマップをもらっても元々バスを利用している目的が違うため、観光利用は進まないと思います。少なくともバスの乗り場に近い観光施設に案内しバスを使って旅をしてみませんかというPRをするなど、観光客に1日パスポートの仕組みを案内することが大事だと思います。

事務局：まだPRが足りないと感じています。観光客向けの案内を考えていきたいと思っています。

委員：いくつかの周遊ルートの例がありますが、小松はものづくりのまちなので、コマツ粟津工場やJバス、九谷焼の製作場を回る産業観光ルートを掲げてはどうでしょうか。

事務局：産業観光についてもバスで回れるように考えていきたいと思ひます。

議長：石の文化はものづくりの文化であり、産業観光ルートの中に取り入れていただきたいと思ひます。観光部局と一緒に取り組む必要があると思ひます。

委員：金沢市のように旅行雑誌と連携して周遊ルートのPRを行ってはどうでしょうか。

事務局：小松市でも観光部署で旅行雑誌と連携した取り組みを行っていますが、1日パスポートの案内を行っていないのが現状です。観光部署との連携を進め、旅行を計画する段階でバスを利用してもらえるようにしていきたいと思ひます。

議長：他にご意見なども無いようでしたら、ただいまのご提案を含めて今後検討を進めることでよろしくお願ひします。

(6) やさしいまちづくりスマートバス停の調査について

議長：最後に「協議事項(6) やさしいまちづくりスマートバス停の調査について」事務局から説明をお願いします。

事務局：(説明)

議長：市内にバス停はどれだけあり、何箇所整備する予定ですか。

事務局：停留所は220箇所あり20箇所程度整備する予定です。屋根があるところは54箇所程度あります。

委員：屋根の整備には歩道幅や建築基準などいろいろな基準があると思ひます。学校や病院の利用が多いため、その周辺のバス停の整備が重点だと思ひていますが、諸条件が整っている必要があると考えています。バスロケーションシステムについては、相当な予算が必要なため、導入の際には予算の裏づけが必要だと思ひます。

委員：金沢市では冬の時期に特定のバス停にスコップが置いてありバス利用者にボランティア活動で除雪をしてもらっているようです。特に利用の多いバス停ではこのような仕組みをうまく活用できるのではないかとと思ひます。

事務局：やさしいまちづくりを進める中で市民のボランティアの力は重要ですので参考にさせていただきます。

委員：バスロケーションシステムの補助メニューもある。今後、協議会の中で計画をつくっていろいろな補助金を活用して進めていけたら良いと思ひます。

議長：多くの貴重な意見ありがとうございます。今後ともいろいろなご意見をお願いします。

### 3. 報告事項

#### (1) ダイヤ改定について

議長：次に「報告事項（1）ダイヤ改定について」事務局から説明をお願いします。

事務局：（説明）

議長：ただいまの事務局説明に対して、何かご質問等ございましたらお願いします。

議長：特にご意見なども無いようですので、ご了解いただきたいと思います。

議長：これで、本日予定の協議・報告事項はすべて終了しました。  
その他、報告事項など事務局から何かありますか。

事務局：特にありません。

委員：現在のバス会社の状況について報告させていただきます。国、県、市より大きな補助金をいただき運営していますが、全国的な傾向として乗務員不足なため、新規路線の運行など新しい取り組みが難しい状況です。空港線は20分に1本、粟津線は1時間に1本、商業高校や市立高校方面も相当走っていますが、それ以外の地区には、金沢市のように多くの便が確保されていないのが現状です。今後も路線の維持に努めていきたいので、今後ともご協力をお願いします。

委員：時刻表は商業高校や小松高校など、学校が始まる時間帯に合わせてダイヤを組んでいるのでしょうか。1日当たりの乗車人数をみると工業高校や小松高校は利用が少ないため、改善の余地があるように思います。

委員：通学の時間帯に何本か便数を確保しています。工業高校や小松高校は駅から近いため、冬で足元の悪い日の利用にとどまっています。高校生のバス利用は高校や男女の違いでスムーズにバスに乗ってもらえないことや列が乱れて車道にとび出すことがあり危険を感じています。

議長：市からも高校へ注意を呼びかけたいと思います。他に何もなければ本日は、委員の皆様方からいただいたご意見等を踏まえ、今後の公共交通施策を進めていきたいと考えております。  
以上をもちまして、平成27年度協議会を終了いたします。  
どうもありがとうございました。